



東シナ海で2021年10月の海面水温が 10月として最も高い値を記録

「東シナ海北部」、「東シナ海南部」の10月の海面水温は、解析値のある1982年以降、10月としては最も高くなりました。

1. 九州周辺海域の2021年10月の月平均海面水温

九州周辺海域の「東シナ海北部」と「東シナ海南部」では、速報値による2021年10月の月平均海面水温が、それぞれ24.9℃（平年差+2.0℃）、27.5℃（平年差+1.4℃）となり解析値のある1982年以降10月としては最も高い水温を記録しました（別紙図1、2および表1）

※値は速報値であり、後日、修正することがあります。

2. 水温が高くなった要因

九州周辺海域の「東シナ海北部」と「東シナ海南部」では、先々月の海面水温が9月として最も高くなっています。

この「東シナ海北部」と「東シナ海南部」では、10月上旬も引き続き、高気圧に覆われて晴れの日が多く、平年より風が弱く、暖かく湿った空気の影響も重なり、海面水温が平年よりかなり高くなりました。10月後半以降は、寒気の影響により、海面水温が低下したものの、平年より高い状態が続きました。

3. 今後の見通し

向こう1か月の九州・山口県周辺海域の海面水温は、東シナ海では、平年並か平年より高い見込みです。

海面水温の最新の状況と詳しい見通しは「海洋の健康診断表 海面水温・海流（九州・山口県周辺海域）」をご覧ください。

http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/shindan/f_5/jun_FK/kaikyo_FK.html

問合せ先：福岡管区気象台 気象防災部 地球環境・海洋課 担当 清家
電話 092-725-3613

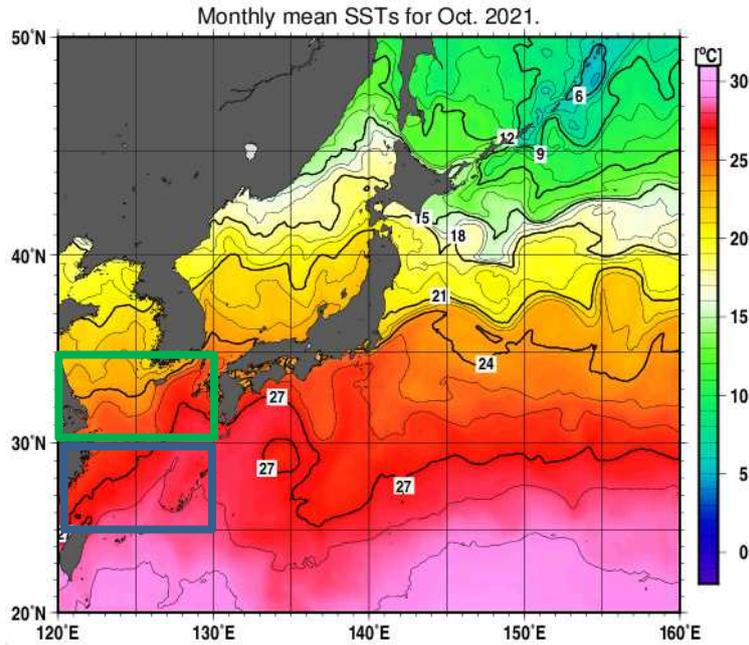


図1 九州周辺の海域区分

緑枠、青枠が、それぞれ東シナ海北部、東シナ海南部の領域を示しています

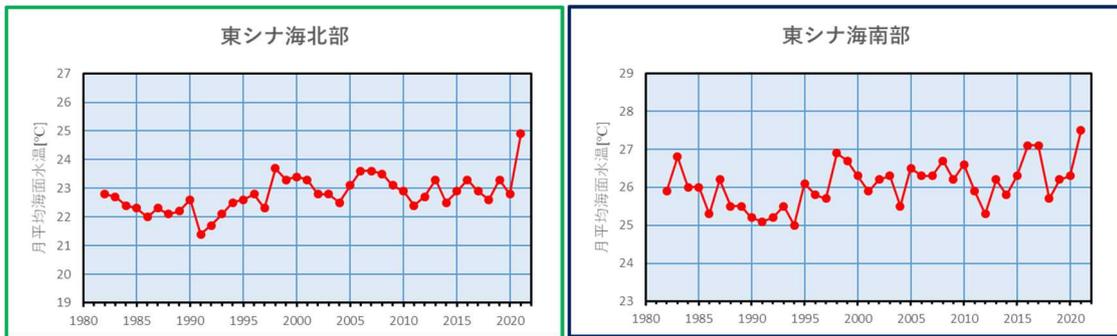


図2 東シナ海北部、東シナ海南部の10月の月平均海面水温の推移

表1 10月の九州周辺の海域ごとの月平均海面水温（1位～3位）

順位	東シナ海北部			東シナ海南部			四国・東海沖			沖縄の東		
	年	水温	平年差	年	水温	平年差	年	水温	平年差	年	水温	平年差
1	2021	24.9°C	+2.0°C	2021	27.5°C	+1.4°C	1999	26.7°C	+1.2°C	1999	28.4°C	+1.2°C
2	1998	23.7°C	+0.8°C	2017	27.1°C	+1.0°C	2021	26.4°C	+0.9°C	2016	28.3°C	+1.1°C
3	2007	23.6°C	+0.7°C	2016	27.1°C	+1.0°C	2016	26.4°C	+0.9°C	2010	28.1°C	+0.9°C

参考：沖縄の東の2021年10月の月平均海面水温は27.2°Cで17位

：平年差は平年値（1991年から2020年の30年間の平均値）との差